

下仁田町は地質研究の宝庫

Shimonita-machi is a representative area for geological research.

下仁田地域の地質は、1953年に藤本治義先生が「根なし山」の考えを発表されてからは、全国の研究者の注目を集めてきました。1960年から6年のあいだ、山下昇先生を中心とする団体研究がおこなわれ、研究がさらにすすみました。その後もおおくの研究、発見があいついでいて、地質研究の対象として興味をつきない地域です。

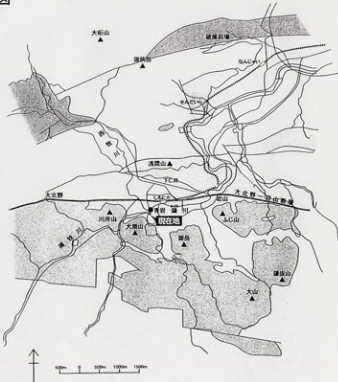
下仁田町地質略図

内帯

- 第三系
- 骨立山凝灰岩
- 神農原礫岩
- 石英閃緑岩
- 平滑花崗岩
- 南蛇井層

外帯

- 根なし山 (砂岩層など)
- 根なし山の土台 (三波川結晶片岩)



下仁田町と中央構造線 Median Line in Shimonita-machi

下仁田の町並みの下には、東西にのびる大断層(大北野一岩山断層)がとっています。この断層は、西南日本の内帯(日本海側)と外帯(太平洋側)とをわける中央構造線の東の延長といわれています。断層の南側に分布する結晶片岩は外帯の岩石です。北側の平滑花崗岩や南蛇井層、骨立山凝灰岩、神農原礫岩などは内帯の岩石に相当すると考えられ、その複雑な地質構造から「下仁田構造帯」とよばれています。



地球の窓探索ポイント Research site

- ① 中小嶺山
江戸時代から明治、大正時代に亘り、出陣は日本軍大砲の試射、撃破されてた。坑道入り口、製鉄所跡が残っています。
- ② 下仁田
陣石、砂岩、泥岩からなる第三紀中新世の地層です。中学校、小学校の対岸で対峙構造が見られます。
- ③ 川井の大断層
大北野一岩山断層がもっともよく知られた断層です。
- ④ 青岩
青岩層は、緑色片岩が美しい景勝地です。青岩の結晶片岩は、有名な花崗石と一緒のもの。
- ⑤ 砂岩礫岩
砂岩層(新代白岩紀)の層下部とされる礫岩です。
- ⑥ フェンスター(地窓)
根なし山をつくる砂岩層を貫通しげすり、下にある緑色片岩が川窓に露をだしているめずかしい景観です。
- ⑦ 根なし山のすべり面
緑色片岩の上に、砂岩層がすり動いた断層の大露頭で、断層面、断層帯が見られます。
- ⑧ 大北野沢
沢の入り口から400m、橋のてまで、断層層上部層にホルンフェルスがすり上がった地層露頭があります。大北野の東麓の前で大北野一岩山断層の断層礫岩層が見られます。
- ⑨ 地層の混転
緑色層、土層の砂岩混転層が広く見られますが、その一部が万年堆の下で、上下が逆転しています。また、混転層れ目や流線なども見られます。
- ⑩ 南蛇井層
陣石、砂岩、泥岩で、大型石は石がつかっていませんが、陣石は砂から中世代ジュラ紀に堆積した地層とされています。
- ⑪ 骨立山凝灰岩
うすい赤褐色。緑色をおびた柱状凝灰岩で、塔状凝灰岩の層分もあります。
- ⑫ 神農原礫岩
層は花崗岩と柱状凝灰岩がほとんどで、厚さ2cmの層に分かれます。花崗岩の多い層の厚さがめだち、全体として赤く見えます。はげしい変動によって、層が引きのぼられたり切断されたたりしています。
- ⑬ 岩山の大断層
大北野一岩山断層が、川沿、崖で見られます。
- ⑭ 時田不動の沢
平帯の境から上流は石英閃緑岩で、川井山の石英閃緑岩と一緒のもの。巨岩露頭は、根なし山のすべり面です。
- ⑮ 高倉川の砂岩層上部層
砂岩の混転の露頭で、南蛇川で見られるのと同じです。
- ⑯ 奥山山頂付近
赤、黄、黒とさまざまな結晶片岩が見られます。なんぼもの美しい層が楽しめる景勝地です。

